

2024年度 浜松市小学生SDGsアイデアコンテスト ～国連を支える世界こども未来会議 in HAMAMATSU～

浜松市では、「浜松市小学生SDGsアイデアコンテスト」を開催し、SDGsの達成年限である2030年以降の世界を担う人材である、浜松市の小学生4～6年生を対象に「住み続けられる未来の浜松市」をテーマとしたアイデアを募集しました。

書類審査により10作品の優秀賞を選出し、11月9日に最優秀賞を選ぶ最終審査発表会を実施しました。

最優秀賞に選ばれたチームは、2025年3月に東京で開催される「第5回国連を支える世界こども未来会議」に浜松市代表として参加して、選ばれたアイデアを発表すると共に、世界の子どもたちとコミュニケーションを取りながら未来について考えます。

参加チーム



最優秀チーム



国連を支える世界こども未来会議 とは？

The Children's Conference of the Future in Support of the United Nations

一般財団法人ピースコミュニケーション財団が主催する本イベントは、世界のこども達が集まり、SDGsを軸に平和で豊かな世界について語り合う“ピースコミュニケーションの場”として毎年開催しています。

2023年2月には国連本部よりタイトル認定されており、現在は外務省・こども家庭庁・内閣官房国際博覧会推進本部・東京都から後援をいただき、国連本部や駐日各国大使館と連携し、展開しております。

2022年度には国内展開もスタートし、2024年度は浜松市のほか9エリアで開催しています。

2025年大阪・関西万博では、特別版として「国連を支える世界こども未来会議 FUTURE SUMMIT みらい総会」を開催いたします。





最優秀賞



「住み続けられる未来の浜松市」のアイデアの絵を描こう！「未来の浜松市」を好きな色をつけて自由に表現しよう！

アイデアタイトル

野菜のゴミが減っている未来を目指して！捨てる部分を使って新たなモノへ

名前・学校名・学年

山本 桜さん、小野田 真子さん、大濱 来実さん、大澤 侑生さん（雄踏小学校）

アイデアに関係すると思うSDGsのゴールに丸をつけてみよう。



(1)あなたが考える住み続けられる未来の浜松市はどんなまちですか。

野菜の無駄なところを活用して、ゴミが今より減っている未来

(2)住み続けられる未来の浜松市にするために、どんなモノやコトが必要ですか。

- ・野菜で作った紙「フードペーパー」、「野菜を使った染め物」を知ってもらう
- ・当たり前にする
- ・野菜の使わない部分も活用できることを知ってもらう

(3)住み続けられる未来の浜松市にするために、あなたができることはなんですか。

「フードペーパー」「手ぬぐい染め」を友達や身近な人に知ってもらう